

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2010年03月03日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2008000095"/>	整理番号 <input type="text" value="11356"/>	担当者 <input type="text" value="峯崎 隆司"/>
表 題	<input type="text" value="1,3,5-トリベンゾイルベンゼンの製造方法"/>		
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/>	<input type="text" value="有機材料"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="有機強磁性体、液晶表示材料"/>		
目 的	<input type="text" value="これまで有機溶媒中、酸・塩基触媒を用いて合成されていた1,3,5-トリベンゾイルベンゼン及び置換体を高温高压水中触媒の添加なく合成する方法の提供。"/>		
技術概要	<input type="text" value="1, 3, 5-トリベンゾイルベンゼンは、次世代の超機能材料・未来技術として注目される有機磁性体の出発原料として、また人工光合成の光補集アンテナ系、ドラッグ・デリバリー・システムなどの機能性 dendrimer の原料としても合成化学上重要な位置を占める。従来、1, 3, 5-トリベンゾイルベンゼンは、ジクロロメタンなどの有機溶媒中、酸・塩基触媒を用いて合成されていたため、反応の後処理のプロセスなどで環境に負荷を与えていた。このような1,3,5-トリベンゾイルベンゼン及び多種の置換体を、1-フェニルプロピオンを原料として純水中触媒の添加をすることなく、200-400℃に数分-数十分間加熱するだけで合成する方法の発明である。冷却後反応器から取りだし、水をろ別するだけで目的物を取り出せると言う環境調和型プロセスである。"/>		

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL: 03-5275-8139 FAX: 03-5275-8328 E-mail: nubic@nihon-u.ac.jp